

2017年度第7回 J A北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2017年10月5日（木） 18:00 ～ 18:35
開催場所	J A北海道厚生連帯広厚生病院 西棟2階 事務会議室2
出席委員名	佐澤 陽「委員長」、山内 英智、渡辺 浩明（代 田村 広志）、加藤 広美、中島 悠雄、北村 延夫、岡崎 まゆみ
委員数	出席委員数：7名／全委員数：10名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	
研究課題番号	2017-041
審議案件名	北海道内における免疫チェックポイント阻害薬ニボルマブの廃棄量実態調査に関する多施設共同研究
実施責任者	薬剤科 係長 三本松 泰孝
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない後ろ向き研究であるため迅速審査として審査を行い平成29年9月28日付けで承認とした。
審議結果	承認
研究課題番号	2017-042
審議案件名	末梢性T細胞性リンパ腫関連機能的遺伝子及び変異遺伝子の治療反応性及び予後に与える影響-NJHSG PTCL 17-
実施責任者	血液内科 主任部長 小林 一
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。介入・侵襲のない研究であるが、前向き観察研究も含まれるため、実施責任者に倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	条件付承認
研究課題番号	2017-043
審議案件名	経皮的ラジオ波凝固療法（RFA:radiofrequency ablation）の際のヒアルロン酸（ムコアップ）の適応外使用
実施責任者	放射線科 主任部長 宮本 憲幸
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。適応外の材料使用であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-044
審議案件名	心筋症および遺伝性不整脈に関連する遺伝子変異・多型解析
実施責任者	循環器内科 医長 小山 雅之
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。侵襲ある前向き研究であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	条件付承認
研究課題番号	2017-045
審議案件名	25Gフランシーン形状穿刺針を用いた超音波内視鏡ガイド下穿刺吸引法の組織採取に関する多施設共同前向き観察研究
実施責任者	消化器内科 医長 川畑 修平
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。侵襲ある前向き研究であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認